

オプトアウト用公開文書

研究名称

子宮頸部胃型腺癌の実際の頻度ならびに臨床学病理学的検討

1. 研究の対象

近畿大学と共同研究機関において、2010 年 1 月から 2020 年 12 月に日本婦人科腫瘍委員会に登録された子宮頸癌の症例

2. 研究目的

子宮頸癌はヒトパピローマウイルス(HPV)感染によって引き起こされることで有名ですが、中には HPV 非関連で発生する子宮頸部胃型腺癌も存在し、従来の HPV 関連子宮頸癌とは異なる特徴を有します。HPV ワクチンと子宮頸がん検診の併用で根絶も期待できる HPV 関連子宮頸癌と異なり、子宮頸部胃型腺癌は予防ならびに早期発見が困難なことが知られています。ただ、子宮頸部胃型腺癌の実際の頻度についてはよく知られていません。日本婦人科腫瘍委員会で調べているデータでは 2%弱となっはいますが、過小評価されていると思われます。そこで、多機関共同研究で子宮頸部胃型腺癌の試料・情報を集積し、子宮頸部胃型腺癌の頻度及び臨床病理学的特徴を明らかにすることを目的とします。

3. 研究実施期間

研究期間： 倫理委員会承認後から 2026 年 3 月 31 日

4. 研究の方法

利用する試料・情報

①子宮頸癌症例の下記の情報をカルテより収集します。

年齢、手術日、術式、術前の病期分類、術後の病期分類、病理診断結果、術後治療、生存/再発予後（再発日、最終予後調査日、最終予後調査日における状態；無病生存 or 担癌生存 or 死亡）

②子宮頸部腺癌症例の画像データを収集します。

子宮頸部腺癌症例の治療前の MRI 画像がある症例については画像データを収集します。

③子宮頸部腺癌症例の検体解析

子宮頸部腺癌症例の子宮頸癌手術で摘出した組織スライド（バーチャルスライドにされたもの）から、子宮頸部胃型腺癌の実際の頻度を確認し、その予後なども検討します。

その中でも子宮頸部胃型腺癌症例の組織から免疫染色を行い、臨床病理学的特徴を検討します。

* 収集されたバーチャルスライドと情報は近畿大学と熊本大学で共有し解析が行われます。

なお、本研究で取得した試料・情報を将来別の研究に利用する場合は、改めて倫理委員会の審議・承認を得たうえで行います。

5. 研究組織および試料・情報を利用する者の範囲

【研究代表者】（統括・解析）

近畿大学医学部 産科婦人科学教室 松村謙臣

【実務担当者】（解析）

近畿大学 大学院医学研究科 女性機能病態・周産期医学講座 大学院生 松原慕慶

近畿大学医学部 産科婦人科学教室 専属 病理診断医 大谷知之

熊本大学病院 病理診断科 教授 三上 芳喜

熊本大学病院 病理診断科 特任助教 川上 史

【研究事務局】

近畿大学医学部 産科婦人科学教室 小谷 泰史

〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東 377-2

TEL : 072-366-0221(内線 : 3215)

E-mail:sanfu@med.kindai.ac.jp

【共同研究機関】

| 共同研究機関名（試料・情報の提供） | 責任者 | 倫理委員会審査方法 |
|-----------------------|--------|-----------|
| 京都大学医学部 婦人科学産科学教室 | 万代 昌紀 | 一括審査 |
| 京都医療センター 産婦人科 | 安彦 郁 | 一括審査 |
| 大阪赤十字病院 産婦人科 | 平山 貴裕 | 一括審査 |
| 大阪医療センター 婦人科 | 巽 啓司 | 一括審査 |
| 大津赤十字病院 産婦人科 | 藤田 浩平 | 個別審査 |
| 神戸市立医療センター中央市民病院 産婦人科 | 吉岡 信也 | 一括審査 |
| 兵庫県立尼崎総合医療センター 産婦人科 | 安堂 有希子 | 一括審査 |
| 公立豊岡病院 産婦人科 | 松原 慕慶 | 一括審査 |
| 倉敷中央病院 産婦人科 | 本田 徹郎 | 一括審査 |
| 天理よろづ相談所病院 産婦人科 | 富田 裕之 | 一括審査 |
| 日本赤十字社和歌山医療センター 産婦人科 | 山西 優紀夫 | 一括審査 |
| 静岡県立総合病院 産婦人科 | 小阪 謙三 | 一括審査 |

| 共同研究機関名（解析） | 責任者 | 倫理委員会審査方法 |
|--------------|-------|-----------|
| 熊本大学病院 病理診断科 | 三上 芳喜 | 一括審査 |

6.情報の管理について責任を有する機関

近畿大学医学部

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。

また、患者様が特定できる試料・情報（患者様氏名・カルテ番号）については削除され、匿名化されておりますが、あなたの試料・情報を研究に利用する事を希望されない場合はお申し付け下さいれば利用する事を停止致します。試料・情報利用を希望されなくても、あなたに不利益を被る事はありませんのでご安心下さい。

この研究は近畿大学医学部倫理委員会または各機関の倫理委員会で患者さまの安全や人権に問題を生じる可能性がないかについて審査されています。原則は近畿大学医学部倫理委員会での一括審査で承認を受けた後、それぞれの共同研究機関の長による許可を受けて実施します。一括審査の対象とならない機関（一括審査に関する規定がない機関）は、各機関の倫理委員会個別審査の承認及び機関の長による実施の許可を得た後に開始します。

【相談窓口】 各共同機関の相談窓口を記載

天理よろづ相談所病院 産婦人科

富田 裕之

〒632-8552

奈良県天理市三島町 200 番地

電話 : 0743-63-5611 (代表)

近畿大学医学部産科婦人科学教室

小谷泰史

〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東 377-2

電話 : 072-366-0221 内線 3215

FAX : 072-368-3745